

生きる

共存社会 平和の大前提は、違いを認め合い 協調し合う共存社会の創造

この頃、峠に立っているような気がします。先は視界が悪く道もはつきり見えません。このまま進んで行っていいのかわからない不安な気持ちが湧いてくるのです。

国の行く末のことです。年を重ねると、そんなことが、とても気になってくるのです。この道が、確かに平和に通じるのか、人と人との自由な結びつきを強めることにつながるのか。戦後、国の在り方の根拠として私たちが大事に育ててきた考えです。

にんげんのの
あるかぎり
へいわをかえせ

広島で被爆した詩人・峠三吉の「にんげんをかえせ」として世に知られている『原爆詩集』（青木書店、

1952年）「序」の最後の三行です。

怒りと悲しみと平和を願う心が伝わってきます。これが原点です。

平和の大前提は、共存社会の創造です。それは遠い理想ではなく達成可能な現実的課題です。元南アフリカ大統領の故ネルソン・マンデラ氏が見事にそれを実践しています。アパルトヘイト（人種隔離政策）を乗り越えて、真の自由社会を作ったのです。そこに見られたのは、違いを認め合い協調し合う人間の姿でした。

今、日本の社会には不誠実と不寛容が蔓延しているように感じます。今こそ、私たち一人ひとりが国の方向を考え、発信する時です。（元市教育長 村木修）

人権推進課
☎(740) 1150

毎月第3金曜日は川西市の「人権デー」
人権標語入賞作品「ともだちと いっしょにやると ちからわく」

いちおし 川西病院

快適な出産をお手伝い 「産科エリア」がリニールオープン 一人ひとりに合わせた支援を行います

市立川西病院では、出産する人対象の病室を「産科エリア」としてリニールオープンしました。

産科エリアは一般病棟とは扉で区切られ、全体がピントを基調とした落ち着いた雰囲気でお母さんと赤ちゃんにとって、快適な環境になっています。個室には今までなかったトイレが整備され、陣痛から出産、分娩後の安静までを過ごせる個室のLDR（陣痛分娩室）もあります。LDR内にはソファや畳のコーナーのある部屋もあり、家族でゆっくり過ごせる空間となっています。

助産師が呼吸法の説明やマッサージなどを行いながら、新たな生命の誕生を迎えるお産のお手伝いをします。希望により、お母さんもお子さんも一緒に立ち会うことが可能です。



市立川西病院
☎(794) 2321

地域分権推進課 ☎(740) 1600
このコーナーでは...
市民の皆さんの参画と協働のまちづくりへの関わり方を紹介します。

参画と協働の 芽 アンケートに回答して まちづくりに参画を

結果は客観的な基礎資料に 市民の皆さんの意向を反映させる手段

「自宅のポストを開けると市からのアンケートが入っていた」。そんな経験のある人もいるのでは。アンケートはいったい何のために行われるのでしょうか。一つは、市がまちづくり計画などを策定するときに、市民の皆さんからの回答を分析することによって、市民の意向などを客観的な数値として把握し、基礎資料として利用するために実施しています。他にも、市民実感調査のように市民の皆さんの意識などを毎年比較して、施策などの効果を測定することを目的に実施しているものもあります。このように、アンケートは市民の皆さんの意向な

どを市政に反映させるための大切な参画手段の一つです。また、アンケートは、他の参画と協働の手法と比べると、比較的気軽にまちづくりに参画できるという利点もあります。

しかし、昨年度、無作為抽出の市民を対象に実施したアンケートの回収率は、残念ながら50%を切っているものが大半でした。また、アンケートの回答を見てみると、年齢層の低い人の回答が少ないという現状があります。

一つのアンケートで、対象となる人は限られていますが、お手元にアンケートが届いたときは、アンケートに回答することを通じて、ぜひまちづくりに参画してください。

消費生活センター ☎(740) 1167
問い合わせは...
月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～正午・午後0時45分～4時

消費生活センター だより 原野商法の 二次被害にご注意！

昔買った山林、今が売り時!? あたかも高く売却できるような話が舞い込む

Q：30年前に買った遠隔地の土地（山林）を放置していた。知らない業者から「今、海外の人が日本の土地を欲しがっているので売り時だ。2年以内に売却できる」と電話がかかってきた。翌日訪問され「売るためには管理費や広告料などの経費28万円が必要だ」と言われ「土地管理委託契約書」にサインをした。本当に売れるかどうか不安になったので解約したい。(70歳代、男性)
A：事例は「原野商法の二次被害」といわれるものです。過去に「原野商法」(必ず値上がりすると資産価値のない土地を高値で購入させる商法)で被害

に遭った人に、あたかも原野を高く売却できるような話を持ちかけ、売り出すために必要だと、測量、整地、土地管理、広告などの経費を支払わせる手口です。相談があったのは契約から8日以内だったので、クーリング・オフ(無条件解約)を助言しました。不審に思った時は消費生活センターにご相談ください。



おとなも 子どもも
食と育つ
健康づくり室
☎(758) 4721

黒川生活研究グループ
春菊とクレソンのサラダ
熱量(1人分): 100kcal、塩分: 0.2g

- 材料(4人分)
- 春菊.....1/2束(100g)
 - クレソン.....1束(50g)
 - トマト.....1/4個
 - セロリ.....1/3本
 - タマネギ.....1/2個
 - アーモンドライス.....大さじ1
 - ドレッシング
 - サラダ油.....大さじ2
 - 粒マスタード.....大さじ1
 - レモン汁.....大さじ1
 - 白ワイン.....大さじ1
 - 塩・黒コショウ.....少々

作り方
①春菊は洗って葉先を摘む。クレソンは5センチのざく切り、トマト・セロリは粗みじん切り、タマネギはスライスして水に浸けておく。



- 調味料を混ぜドレッシングを作り、1/3量をタマネギとセロリで和えて下味をつける。
- アーモンドライスフライパンで軽く炒る。
- ボールに春菊、クレソン、トマトと②を入れ、残り2/3量のドレッシングを加えて混ぜる。
- 皿に盛りつけ、③をかける。

